

福田村事件

監督 森 達也

脚本 佐伯俊道 井上淳一 荒井晴彦

出演 井浦新 田中麗奈 永山瑛太

東出昌大 コムアイ 木竜麻生 松浦祐也 向里祐香

杉田雷麟 カトウシンスケ ビエール瀧 水道橋博士

豊原功補 柄本明

関東大震災から100年
いま見たことを、伝えたい

竹田市人権映画上映会

11/24 (月) ①10:00～ ②14:00～
(上映時間2時間17分)

竹田市総合文化ホール

グランツたけた キナーレ

料金／無料 申込／不要 ※定員に達した場合は、入場をお断りする場合があります。



12月4日から10日は「人権週間」です。

1923年9月1日
11時58分、
関東大地震が発生した。

ストーリー

大 正デモクラシーの喧騒の裏で、マスコミは、政府の失政を隠すようにこぞって「いずれは社会主義者が鮮人か、はたまた不逞の輩の仕業か」と世論を煽り、市民の不安と恐怖は徐々に高まっていた。そんな中、朝鮮で日本軍による虐殺事件を目撃した澤田智二（井浦新）は、妻の静子（田中麗奈）を連れ、智二が教師をしていた日本統治下の京城を離れ、故郷の福田村に帰ってきた。同じ頃、沼部新助（永山瑛太）率いる薬売りの行商団は、関東地方へ向かうため四国の讃岐を出発する。長閑な日々を打ち破る

かのように、9月1日、空前絶後の揺れが関東地方を襲った。木々は倒れ、家は倒壊し、そして大火災が発生して無事なる多くの人々が命を失った。そんな中でいつしか流言飛語が飛び交い、瞬く間にそれは関東近縁の町や村に伝わっていた。2日には東京府下に戒厳令が施行され、3日には神奈川に、4日には福田村がある千葉にも拡大され、多くの人々は大混乱に陥った。福田村にも避難民から「朝鮮人が集団で襲ってくる」「朝鮮人が略奪や放火をした」との情報がもたらされ、疑心暗鬼に陥り、人々は恐怖に浮足立つ。地元の新聞社は、情報の真偽を確かめるために躍起となるが、その実体は否としてつかめないでいた。震災後の混乱に乗じて、亀戸署では、社会主義者への弾圧が、秘かに行われていた。

イントロダクション

関 東大震災の発生からわずか5日後の9月6日のこと。千葉県東葛飾郡福田村に住む自警団を含む100人以上の村人たちにより、利根川沿いで香川から訪れた薬売りの行商団15人の内、幼児や妊婦を含む9人が殺された。行商団は、讃岐弁で話していたことで朝鮮人と疑われ殺害されたのだ。逮捕されたのは自警団員8人。逮捕者は実刑になったものの、大正天皇の死去に関連する恩赦ですぐに釈放された。これが100年の間、歴史の闇に葬られていた『福田村事件』だ。

行き交う情報に惑わされ生存への不安や恐怖に煽られたとき、集団心理は加速し、群衆は暴走する。これは単なる過去の事件では終わらない、今を生きる私たちの物語。

100年の時を超え、
遂に、実話に基づいたかつてない
日本映画が公開される。



企画・荒井晴彦 企画協力・辻野弥生、中川五郎、若林正浩 統括プロデューサー・小林三四郎 プロデューサー・井上淳一、片嶋一貴 アソシエイトプロデューサー・内山太郎、比嘉世津子 監修・鈴木慶一 撮影・桑原正
照明・豊見山明長 録音・白井勝 美術・須坂文昭 装飾・中込秀志 衣裳・真柴紀子 ヘアメイク・清水美穂 編集・洲崎千恵子 助監督・江良圭 スチール・佐藤芳夫 メイキング・綿井健陽 美術監修・磯見俊裕
キャスティング・新井康太、東山光宏 クラウドファンディング・寄付・越智あい 宣伝・山口慎平 大塚宣彦・松井寛子 宣伝デザイン・100KG 特別協力・真宗教団連合 集英社 協力・東映京都撮影所 松竹撮影所 モノポライズ
©スシパ 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 釜山国際映画祭 NUTRILITE Award NUTRILITE A・P・A・P・M
This film won the NUTRILITE Award at the Asian Project Market 2023 of Busan International Film Festival. [2023年 | 日本 | DCP | 英語 | SEPTEMBER1923 | 5.1ch | 137分]
©「福田村事件」プロジェクト2023 配給・太秦 製作プロダクション・ドッグシュガー 製作「福田村事件」プロジェクト(株式会社タンカラット、株式会社カタガハウス、辻野弥生、株式会社ビクターサーカス、MBS、株式会社ドッグシュガー、太秦株式会社)

PG12
124008

日時 11月24日月 ①10:00～ ②14:00～(上映時間2時間17分)

会場 竹田市総合文化ホール グランツたけた キナーレ

【問い合わせ先】 竹田役所 人権・部落差別解消推進課 TEL 0974-63-4820(直通) FAX 0974-63-0995
【主催】 竹田市、竹田市教育委員会、竹田市人権啓発推進協議会

料金/無料
申込/不要

※定員に達した場合は、
入場をお断りする
場合があります。